

|            |        |
|------------|--------|
| 災害に備えて     | P2～5   |
| 地域協議会とは    | P6～7   |
| 古事記編纂1300年 | P8     |
| お知らせ       | P28～35 |

# 神秘的な天体ショー 出雲でも部分日食

5月21日朝、太陽が月に隠され、光るリングのようになる金環日食が太平洋側を中心に観測されました。市内では部分日食が確認され、市内各地でたくさんの人が“神秘的な天体ショー”に見入りました。

出雲科学館では、イベント「みんなで日食を見よう」を開催し、約600人が参加し、その瞬間を見守りました。会場では太陽を観察するための日食メガネも貸し出し、参加者は、午前6時18分の欠け始めから、日食の観察をしました。太陽が最大約90%が欠ける午前7時29分頃には、会場のあちこちで歓声が上がりました。

日本での次の金環日食は、北海道で見られる2030年。出雲市で、金環日食が見られるのは、83年後の2095年になります。



～出雲科学館で日食を楽しむイベント参加者～



道の駅キララ多伎で観測された部分日食の連続写真(5月21日午前6時19分から約5分間隔で撮影したものを重ね合わせた写真)